

# 困窮学生に支援 相次ぐ

返済不要奨学金  
対象100人に拡大

関西学院大

関西学院大学は1日、

新型コロナウイルスの感  
染拡大に対応し、上限40  
万円で返済不要の特別支  
給奨学金の支給対象を年

間15人から1000人に  
拡充すると発表した。併  
せて就職後に年収400  
万円以上になってから返  
済を求める「関学ヘック  
ス型奨学金」も始め、年

間授業料相当額（70万  
円）を上限に  
約120万円）を上限に  
支援することも決めた。  
支援総額は計10億円とな  
る見込み。

学費最大50万円  
無利子で貸与

明石市

特別奨学金の受け付け  
は5月下旬以降に始め  
「速やかな支給を目指す」  
（担当者）という。学生  
のアルバイト収入の激減

に困窮している学生向け  
の奨学金の特別枠を新設  
する。給付額は最低30万  
円。大学院生にも同様の  
支援を検討する。

前期の学費は納入期限  
を1カ月延長して6月  
19日とする方針も決め  
た。

## 龍谷大は食材7日分提供

龍谷大学は新型コロナウ  
イルスの感染拡大の影響  
を受けている学生の食  
生活を支援する。一人暮  
らしの学生や留学生を対  
象に昼・夜2食、7日分  
の食材を1400円（1  
食あたり100円）の自  
己負担で提供する。まず  
500人分を確保し、2  
日に京都市内などの3つ  
のキャンパスで配る。初  
回は無償提供を予定し、  
以後も定期的に実施す

学生の支援ではほかに  
も、オンライン授業の通  
信環境整備のための資金  
を付属の中学・高校の生  
徒も対象に一律3万円支  
給。最大10万円を給付す  
る「経済支援奨学金」も  
新設するなどし、困窮し  
ている学生を支える。

兵庫県明石市は新型コ  
ロナウイルスの感染拡大  
の影響で学費が払えない  
大学生らに最大50万円を  
無利子で貸与する事業を  
始める。家計の収入が減  
る。

同志社大学は新型コロ  
ナウイルス感染拡大の影  
響を受けて、アルバイト  
収入の減少などで経済的  
に困窮している学生向け  
の奨学金の特別枠を新設  
する。給付額は最低30万  
円。大学院生にも同様の  
支援を検討する。

同志社大  
も新型コロナウイルスの影響を要  
件に加え、10万円を上限  
に貸し付ける。従来は本  
人の急病や下宿の火事な  
どが貸し付け要件だった  
が、新型コロナウイルスにとも  
なう家計の急変やオンライ  
ン授業のための費用負担  
での利用も認める。

滋賀県東近江市からコ  
ロメイトの提供を受けるな  
ど、食材調達では関係自  
治体と連携。農学部の方  
源も活用するほか、休業  
している飲食店など幅広  
い事業者の協力も得てい  
く考えだ。

龍谷大学は新型コロナウ  
イルスの感染拡大の影響  
を受けている学生の食  
生活を支援する。一人暮  
らしの学生や留学生を対  
象に昼・夜2食、7日分  
の食材を1400円（1  
食あたり100円）の自  
己負担で提供する。まず  
500人分を確保し、2  
日に京都市内などの3つ  
のキャンパスで配る。初  
回は無償提供を予定し、  
以後も定期的に実施す